

## 電源製品

# 高速応答・多機能型 直流電子負荷装置 SFL シリーズの販売開始

- ・ 負荷電力は 300W と 1kW
- ・ 定電流(CC)、定抵抗(CR)、定電圧(CV)、定電力(CP)などの 6 つの負荷モードを搭載
- ・ GPIB 通信、リップルノイズ電圧測定機能をオプションにて対応可能

2020 年 7 月 21 日

TDK 株式会社（社長：石黒 成直）は、子会社である TDK ラムダ株式会社（社長：矢代 博行）が TDK-Lambda ブランドの新しい直流電子負荷装置「SFL」シリーズの販売を今月から開始することを発表します。

SFL シリーズは負荷電力 300W 及び 1kW の直流電子負荷装置です。電流立ち上がり時に発生しやすいオーバーシュートを高速電流フィードバック制御により抑制します。また、一般的な電子負荷にある最小動作電圧以下の電流不連続性を解消し、実抵抗と同様のゼロ V から電流がリニアに応答する”電子抵抗特性”を実現しました。定電流(CC)、定抵抗(CR)、定電圧(CV)、定電力(CP)などの負荷モード設定により電流をコントロールすることで、疑似負荷として各種装置の評価試験を行うことが可能です。

インターフェースは USB を標準装備し、オプションにて GPIB 通信やリップルノイズ電圧測定機能にも対応しています。リップルノイズ電圧測定機能は電子情報技術産業協会 (JEITA) 規格が推奨する 100MHz オシロスコープを用いたリップルノイズ測定と同等の測定を可能にします。

大容量の用途の場合は、マスタースレーブ接続ケーブルを用いて、最大 10kW のシステムを構成することができ、SFL シリーズは直流安定化電源、燃料電池、太陽電池などの負荷装置としてお使い頂けます。また、当社の直流安定化電源 (GENESYS+ など) と組み合わせることで、バッテリーの充放電アプリケーションなどにも対応可能です。

-----

### 主な用途

- ・ 直流安定化電源、燃料電池、太陽電池などの負荷装置
- ・ 各検査、計測での負荷装置として

### 主な特長と利点

- ・ 負荷電力 300W、1kW（電圧 120V もしくは 500V）の 4 機種をご用意
- ・ インターフェース USB を標準装備
- ・ 高速電流フィードバック制御搭載（オーバーシュートを抑制）
- ・ 実抵抗に近い低電圧動作可能
- ・ 6 つの負荷モードを搭載（定電流、定抵抗、定電圧、定電力、外部制御、短絡）
- ・ マスタースレーブ接続ケーブルを用い、最大 10kW のシステム構成可能
- ・ リップルノイズ電圧測定機能をオプションにて対応可能

-----

**主な仕様：SFL シリーズ**

| モデル名                   | SFL 120-60-300  | SFL 500-12-300 | SFL 120-180-1K   | SFL 500-36-1K |
|------------------------|---|----------------|------------------|---------------|
| 入力電圧範囲                 | AC 85 V～264 V   |                |                  |               |
| 電圧                     | 120 V   | 500 V          | 120 V            | 500 V         |
| 電流                     | 60 A  | 12 A           | 180 A            | 36 A          |
| 電力                     | 300 W   | 300 W          | 1000 W           | 1000 W        |
| 内部最小抵抗                 | 18 mΩ 以下  | 100 mΩ 以下      | 6 mΩ 以下          | 33.3 mΩ 以下    |
| 負荷範囲                   | 1.08V(60A)  | 1.2V(12A)      | 1.08V(180A)      | 1.2V(36A)     |
|                        | 0.54V(30A)  | 0.6V(6A)       | 0.54V(90A)       | 0.6V(18A)     |
|                        | 0.22V(12A)  | 0.28V(2.8A)    | 0.22V(36A)       | 0.28V(8.4A)   |
| 動作モード                  | 定電流(CC)、定抵抗(CR)、定電圧(CV)、<br>定電力(CP)、外部制御(EXT)、短絡(SHORT) |                |                  |               |
| サイズ(W×H×D)<br>(突起物含まず) | 215×128.6×420 mm  |                | 430×128.6×450 mm |               |
| 重量                     | 約 6.5 kg  |                | 約 13 kg          |               |

-----

**TDK 株式会社について**

TDK 株式会社（本社：東京）は、スマート社会における電子デバイスソリューションのリーディングカンパニーを目指しています。独自の磁性素材技術をその DNA とし、最先端の技術革新で未来を引き寄せ（Attracting Tomorrow）、社会の変革に貢献してまいります。

当社は各種エレクトロニクス機器において幅広く使われている電子材料の「フェライト」を事業化する目的で 1935 年に設立されました。主力製品は、積層セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ、インダクタ、フェライトコア、高周波部品、ピエゾおよび保護部品等の各種受動部品をはじめ、温度、圧力、磁気、MEMS センサなどのセンサおよびセンサシステムがあります。さらに、磁気ヘッドや電源、二次電池などです。これらの製品ブランドとしては、TDK、EPCOS、InvenSense、Micronas、Tronics、TDK-Lambda があります。

アジア、ヨーロッパ、北米、南米に設計、製造、販売のネットワークを有し、自動車、産業電子機器、コンシューマー製品、そして情報通信機器など幅広い分野においてビジネスを展開しています。2020 年 3 月期の売上は約 1 兆 3000 億円で、従業員総数は全世界で約 107,000 人です。

**TDK ラムダ株式会社について**

TDK ラムダ株式会社は、信頼性・革新性の高い産業機器向け電源をグローバルに提供するリーディングカンパニーです。日本、中国、ヨーロッパ、アメリカ、アジアの世界 5 極に研究開発拠点を置き、開発・製造から販売・保守までのフルファンクショナル体制でお客様のさまざまなニーズにお応えしていきます。詳細は、<https://www.jp.lambda.tdk.com/ja/>をご覧ください。

-----

本文および関連する画像は [https://www.jp.lambda.tdk.com/ja/about/press/20200721\\_1.html](https://www.jp.lambda.tdk.com/ja/about/press/20200721_1.html) からダウンロードできます。

製品の詳細情報は <https://product.tdk.com/info/ja/products/power/switching-power/load/catalog.html> で参照できます。

-----

**報道関係者の問い合わせ先**

| 担当者 | 所属                 | 電話番号            | Email Address                                    |
|-----|--------------------|-----------------|--|
| 大須賀 | TDK 株式会社<br>広報グループ | +81 3 6778-1055 | <a href="mailto:pr@jp.tdk.com">pr@jp.tdk.com</a> |

**製品に関するお問い合わせ**

フリーダイヤル

0120-507-039

平日 9:00～17:00（土日祝日を除く）